

事業概要

- 所在地：高崎市吉井町岩崎 ～ 矢田
- 路線名：主要地方道 高崎神流秩父線
- 事業内容：バイパス整備 延長1.9km 幅24.0m
- 全体事業費：約85億円
- 事業期間：平成29年度～令和11年度(13年間)
- 緊急輸送道路：該当(第1次緊急輸送道路)
- 重要物流道路：該当(代替・補完路)
- 現在の交通量(H27)：12,131台/日(現道\_自動車)  
：29人/12時間(現道\_歩行者)  
：48台/12時間(現道\_自転車)
- 計画交通量(R12)：6,200～12,200台/日(現道\_自動車)  
：15,200～22,700台/日(バイパス\_自動車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路  
をつくります



- ・県や市町村の連携を強化することで、災害から早期に復旧できるようにしてほしい。(地元住民)
- ・災害時にも円滑に移動できるよう吉井ICへのアクセス性を高めてほしい。(地元住民)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
移動時間(吉井分屯地～吉井IC)	約11分	約7分半(3分半短縮)
岩崎交差点の渋滞長	530m	0m(530m短縮)

実施前

- ◆ 現道は、朝・夕をピークとする慢性的な渋滞が発生しており、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしています。



事業前の状況(現道)

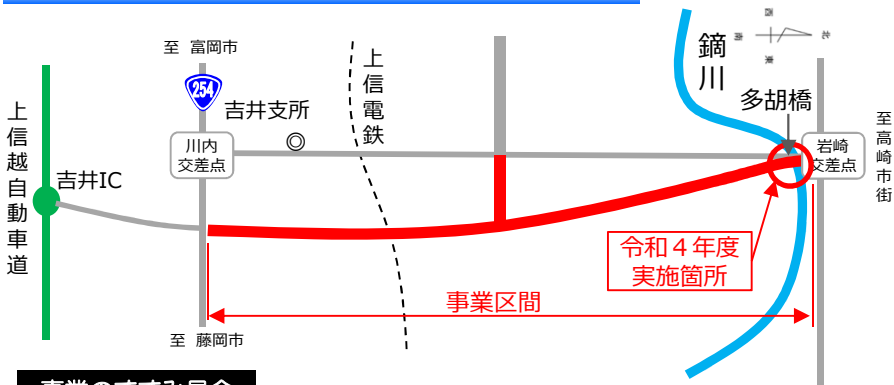
実施後

- ◆ バイパス整備により、現道の交通をバイパスに転換することで渋滞が解消され、災害時にも機能する安全な通行空間が確保されます。



完成後のイメージ

事業の進捗状況(R4年3月現在)



今、何をしているか

令和4年度は、用地買収の進捗を図るとともに、橋梁下部工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ..... ● 事業完了